

シルバー 新報

年間購読料22,050円(税込み)

発行所：東京都新宿区四谷3-1-3(第一富澤ビル) 電話(03)3359-5371
大阪市中央区北久宝寺町2-6-7 電話(06)6252-5895

株式会社 環境新聞社 ©環境新聞社2009

e-mail : info@silver-news.com http : //www.silver-news.com

福祉施設にアーティスト届けます！

「音の羽根」が プロジェクト

「若いアーティストを呼んでお年寄りを楽しませてみませんか」。音楽とITを通じた社会貢献を掲げて活動するNPO「音の羽根」が、このほど福祉施設や病院にアーティストを派遣するプロジェクトをスタートさせた。先月、川崎市の特養ホームかないばら苑で開催された秋祭りでは、福祉に全く縁のなかった女性シンガーを登場させ、高齢者と一緒に唄や太鼓で盛り上がった。人と人をつ結びつけることが活動のポリシーという。代表の馬渡徹郎さんは、「世界中であったかき空間を共有出来るようにしたい」と話す。

「太郎さん(仮名)は認 人を怒り飛ばしてばかりい 知症で、いつも施設の中で 人なんです、コンサー



浅見さんはコンサートが終わり、入居者から握手を求められて嬉しそうだ(写真提供=音の羽根)

トが終わるまでずっと上機嫌で……」

10月下旬、かないばら苑の依田施設長が驚きながらそう話した。玄関前の広場に急遽設置された手作りの屋外ステージ。ステージに立つて歌うのは、若い人たちの心をとらえる歌詞が人気のアーティスト浅見ユウ

コさん(28歳)だ。7年前

トに女性3人のボーカルユニット「イエローシエネレー

ション」としてメジャーデビューし、テレビ番組の主題歌をヒットさせた。03年

若者には絶大な人気を誇る浅見さんも、高齢者だけ

のイベントに参加するのは初めての経験。もちろん、お年寄りにとっても初体験だ。しかし、浅見さんはお年寄りが知っている「りんごの唄」や唱歌「もみじ」のオリジナル曲も3曲披露しながら、一緒に鈴や太鼓を打ち鳴らして大いに盛り上がった。

「おじいちゃん、おばあちゃんからたくさんのパワーをもらいました」。コンサートを終えた浅見さんの大きな瞳がうるっとしている。

今回、福祉とはまったく縁のない浅見さんとかないばら苑を仲立ちしたNPO法人「音の羽根」。音楽やイベント関係で働く30代、40代が、音楽とITを通じて

て社会貢献活動をしようとして4年前に立ち上げた。携帯電話の着メロをダウンロードすると募金が出る仕組みがあるが、それを日本で初めて立ち上げたことでも知られる。さらにネット上だけでなく、人と人をつ結びつける活動も、福祉施設や病院にアーティストを派遣するプロジェクトを企画した。その第一弾が今回のかないばら苑秋祭りでのコンサートだった。

代表の馬渡徹郎さんは、「世代や分野を超えて、世界中であったかき空間を共有出来るようにしたい」と話す。今月中にはコンサートの模様をインターネットで動画配信する予定だ。
http : //blog.otohane.net